

2025年度

災害・被ばく医療科学 サマーセミナー

本セミナーでは東京電力福島第一原子力発電所事故の経験や教訓をもとに、放射線被ばく健康影響やリスクコミュニケーション、原子力災害からの復興と除去土壌について学びます。

開催日時

9/9 火

対象

原子力災害や被ばく医療に興味、
関心のある学生や教員など

参加費

無料

開催方法: **オンライン** (Webex)



セミナープログラム

9:40~10:40

被ばくと健康、 クライシス・リスクコミュニケーション

講師: 長崎大学教授 高村 昇



高村 昇氏 プロフィール

長崎大学医学部を卒業後、同大学院医学研究科博士課程を修了。同大学医学部助手、講師、准教授を経て、2008年に原爆後障害医療研究所教授に就任。現在は東日本大震災・原子力災害伝承館・館長、福島大学環境放射能研究所・副所長などを務める。2025年よりF-REIの原子力災害医学科学ユニットリーダーに就任。趣味は、読書・音楽鑑賞・ジョギング・釣り。

10:50~11:50

除去土壌についての理解

講師: 北海道大学教授 佐藤 努



佐藤 努氏 プロフィール

早稲田大学理工学研究科、資源および材料工学専攻を修了後、日本原子力研究所研究員、金沢大学理学部助教授等を経て2011年4月に北海道大学工学研究科教授に就任。現在は国際粘土研究協会理事、日本粘土学会会長などを務める。北海道大学では、資源循環材料科学研究室で放射性廃棄物処分における人工バリア材料の長期的性能評価等の研究や二酸化炭素のネガティブエミッション技術の研究を手掛ける。趣味は、グルメ探訪・野球観戦・ミュージカルとクラシックコンサートの鑑賞。

申込方法

申込は右記URL又は二次元コードの
Web申込フォームよりお申し込みください。

申込締切: 8月18日(月) 17時 まで

申込フォーム

[https://forms.office.com/r/
0c6awavNKh?origin=lprLink](https://forms.office.com/r/0c6awavNKh?origin=lprLink)



主催 長崎大学 福島未来創造支援研究センター

〒852-8523 長崎市坂本1-12-4 [TEL] 095-819-7098 [Email] rscff_nu@ml.nagasaki-u.ac.jp